

ごみの減量運動報告

住民の皆さんの協力と自治会、各種団体のごみ減量運動推進のおかげによりまして、ごみも徐々に減少してきました。四月から九月までの半年間に昨年比で四十七トンの減量となっております。これを費用に計算しますと約二〇万円の節約となります。また婦人会、子ども会によります古紙・古布・あきびん等の資源再利用運動により多額な費用節減となっております。これからも減量にご協力していただきますようお願いいたします。

ごみの搬出量調べ

(単位: kg)

区分	60年度	61年度	比較
4月	88,840	83,960	△ 4,880
5月	94,180	86,510	△ 7,670
6月	83,775	76,430	△ 7,345
7月	97,010	82,910	△ 14,100
8月	97,515	97,625	110
9月	86,345	73,070	△ 13,275
計	547,665	500,505	△ 47,160

尚、生ごみ処理器は町内に四二九箇使用されています。ご希望の方は保健衛生課へ申し出て下さい。
生ごみは六か月で五十五トンの減少していますが不燃物は逆に八トン増加しています。

十一月

ごみ収集日の変更

三日と二十四日は休日のため四日と二十五日に可燃物を収集します。

不燃物収集日

六日・二十日

豊原・向山・野波瀬以西

十一日・二十七日

久原・土手・広田以东

燃えるごみは自分の家で焼却しましょう。

台所等のごみは水分をよく切って出しましょう。

古紙、あきびん等は回収業者や婦人会、子ども会の廃品回収に出しましょう。

「飲まんデー」を設けましょう!!

食欲の秋、食べものがおいしい季節、旬のもので一杯、酒党にはこたえられない季節になりました。「酒は百薬の長」と言われているように体をリラックスさせ、また友人や仲間とうちとけたひとときを過ごす上でも役立ちます。しかし飲みすぎや食事のアンバランスなどによってアルコール肝炎・肝硬変や消化器の病気を引き起こすことも事実です。アルコールとの上手なつきあい方をしましょう。またアルコールによる肝臓負担を軽くするために休肝日「飲まんデー」を自身自身で設けましょう。

じょうずなお酒の飲み方

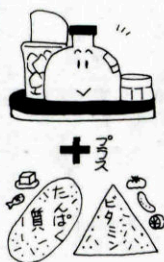
① 週休をもうけていますか

最低週二日はアルコールによる肝臓負担を軽くさせるために休肝日をもうけましょう



② 飲酒時には、タンパク質や野菜を十分に摂っていますか

タンパク質やビタミンは、アルコールの吸収分解をスムーズにしてくれるのです



③ 楽しく飲んでいますが酒は楽しく飲まなくては、ついでが増えてしまいます



④ 適量を守っていますか

個人差がありますが、適量の酒を飲んでいない人の平均寿命は全く飲まない人よりも長いのですが、多量飲酒の人では短くなるという調査結果があります



除草剤・殺虫剤 取扱いは気をつけて

毒物、劇物危害防止運動

十一月一日～十一月三十日

農薬などの毒物、劇物の取り扱い不注意等による事故が多発しており、その正しい取扱いと保管を強く呼びかけています。

●使用にあたっては、取扱説明書を熟読しましょう。

●保管場所には必ず、カギをかけ、他の物と区別して保管しましょう。

●毒物、劇物を他の容器(牛乳瓶、ドリンク瓶など)に入れ替えないようにしましょう。

●盗難などの事故が起きた時は、直ちに警察署、消防署、保健所にその旨を届けましょう。

最近、毒入り飲料の事件が各地で発生しています。不審な飲料が置いてあったり、不審な者を見かけたときは、一〇番に通報しましょう。

